

サービス / プロセス一覧

対象バージョン: SSC3.3

【SystemProvisioning】

サービス名	表示名	スタートアップの状態	プロセス名	プロセス数
PVMService	PVMService	自動	PVMServiceProc.exe	1
MSSQL\$SSCCMDB	SQL Server (SSCCMDB)	自動	sqlservr.exe	1 ※1

※1 SystemProvisioningとSystemMonitor性能監視が使用するMSSQL\$SSCCMDBは同じものになりますので、SystemProvisioningとSystemMonitor性能監視がインストールされている場合は、プロセス数は計1となります。

SQL Server (SSCCMDB) は、SystemProvisioning、SystemMonitor性能監視で使用するDBサービスです。DBのインスタンス名は、インストール時に変更することが可能です。DBのインスタンス名を既定値 (SSCCMDB) より変更した場合、サービス名: "MSSQL\$インスタンス名"、表示名: "SQL Server (インスタンス名)" となります。

【DeploymentManager】

◆ DPM サーバ

サービス名	表示名	スタートアップの状態	プロセス名	プロセス数
APIServ	DeploymentManager API Service	自動	apiserv.exe	1
bkressvc	DeploymentManager Backup/Restore Management	自動	bkressvc.exe	1
depssvc	DeploymentManager Get Client Information	自動	depssvc.exe	1
PxeSvc	DeploymentManager PXE Management	自動	pxesvc.exe	1
PxeMftftp	DeploymentManager PXE Mftftp	自動 ※1	pxemtftp.exe	1
rupdssvc	DeploymentManager Remote Update Service	自動	rupdssvc.exe	1
schwatch	DeploymentManager Schedule Management	自動	schwatch.exe	1
ftsvc	DeploymentManager Transfer Management	自動	ftsvc.exe	1
MSSQL\$DPMDBI ※2	SQL Server (DPMDBI) ※2	自動	sqlservr.exe	1

※1 インストールの際に「DPMサーバの設定」画面で「DPM以外のTFTPサービスを使用する」を選択した場合、このサービスの状態は「無効」になります。

※2 SQL Server (DPMDBI) は、DeploymentManagerで使用するデータベースサービスです。データベースを別マシン上に構築している場合は、そのマシン上で動作します。

データベースのインスタンス名は、インストール時に変更することが可能です。データベースのインスタンス名を既定値 (DPMDBI) より変更した場合、サービス名: "MSSQL\$インスタンス名"、表示名: "SQL Server (インスタンス名)" となります。

SigmaSystemCenter 3.2より前のバージョンからアップグレードした場合は、インスタンス名は「DPMDBI」となります。

◆ DPM クライアント

【Windows 版】

サービス名	表示名	スタートアップの状態	プロセス名	プロセス数
depagent	DeploymentManager Agent Service	自動	DepAgent.exe	1
rupdsvc	DeploymentManager Remote Update Service Client	自動	rupdsvc.exe	1

【Linux 版】

サービス名	表示名	スタートアップの状態	プロセス名	プロセス数
depagt		自動	depagtd	上限数2、下限数1

【ESMPRO/ServerManager】

サービス名	表示名	スタートアップの状態	プロセス名	プロセス数
AlertManagerSocketReceiveService	Alert Manager Socket(R) Service	自動 ※1	amvsckr.exe	1
AlertManagerHTTPSService	Alert Manager HTTPS Service	手動	AMMHTTP.exe	1
ESMDSVNT	ESMPRO/SM Base Service	自動	esmsvnt.exe、 およびesmsvap.exe ※2	各1 (計2)
EsmTrapRedirection	ESMPRO/SM Trap Redirection	手動	esmtrprd.exe	1
ESMASVNT	ESM Alert Service	自動	esmasvnt.exe	1
Nvbase	ESM Base Service	自動	nvbase.exe	1

サービス名	表示名	スタートアップの状態	プロセス名	プロセス数
Nvcmd	ESM Command Service	自動	nvcmd.exe	1
Nvrmapd	ESM Remote Map Service	自動	nvrmapd.exe	1
ESMCommonComponent	ESMPRO/SM Common Component	自動	jsl.exe	1
ESMEventManager	ESMPRO/SM Event Manager	自動	jsl.exe	1
ESMWebContainer	ESMPRO/SM Web Container	自動	jsl.exe	1
DmiEventWatcher	Dmi Event Watcher	手動	dmieventwatcher.exe	1
DianaScope ModemAgent	DianaScope ModemAgent	自動	DianaScopeModemAgent.exe	1

※1 通報受信手段の設定で "エージェントからの通報受信(TCP/IP)" を無効にしている場合、サービスは停止状態になっています。その場合は、プロセスは起動しません。

※2 ESMPRO/SM Base Serviceは、サービスとしてはesmdsvnt.exeが登録されており、サービスの開始 / 停止のタイミングでesmdsvap.exeが起動/終了します。

【SystemMonitor 性能監視】

サービス名	表示名	スタートアップの状態	プロセス名	プロセス数
SystemMonitor Performance Service	System Monitor Performance Monitoring Service	自動	rm_pfmService.exe	1
MSSQL\$SSCCMDB	SQL Server (SSCCMDB)	自動	sqlservr.exe	1 ※1

※1 SystemProvisioningとSystemMonitor性能監視が使用するMSSQL\$SSCCMDBは同じものになりますので、SystemProvisioningとSystemMonitor性能監視がインストールされている場合は、プロセス数は計1となります。

SQL Server (SSCCMDB) は、SystemProvisioning、SystemMonitor性能監視で使用するDBサービスです。DBのインスタンス名は、インストール時に変更することが可能です。DBのインスタンス名を既定値 (SSCCMDB) より変更した場合、サービス名: "MSSQL\$インスタンス名"、表示名: "SQL Server (インスタンス名)" となります。

作成日: 2014/02/28